

持続可能な社会をめざした カーボンフットプリント制度の 取り組み

2010年2月9日
菓子PCR原案策定WG代表
カルビー株式会社
顧問 藤岡 健二

目次

- 1. 「努めと稼ぎ」と「三方良し」**
- 2. CFP試行事業の普及のために
2009年度のふいかえり**
- 3. 今後の展開**

命題

「世界がもし100人の村だったら」

—池田香代子 再話 C.ダグラス・ラミス 対訳—

世界には63億人の人がいますが、もしもそれを100人の村に縮めるとどうなるでしょう。100人のうち

- 75人は食べ物の蓄えがあり、雨露をしのぐところがあります。でも、あとの25人はそうではありません。
- 17人は、きれいで安全な水を飲めません。
- 20人は栄養がじゅうぶんではなく、1人は死にそうなほどです。でも15人は太り過ぎです。

1. 「努めと稼ぎ」と「三方良し」

- ① 持続可能な社会を構築するための企業の役割⇒環境・経済・社会
- ② CO2排出量とコスト削減
- ③ 業界人としてのつとめ

2. 2009年度のふいかえり

2009年度PCR原案策定試行事業菓子WG参加企業

掘りだそう、自然の力。

Calbee

KANRO カンロはお口の童話です

ネスレ
Nestlé
Good Food, Good Life

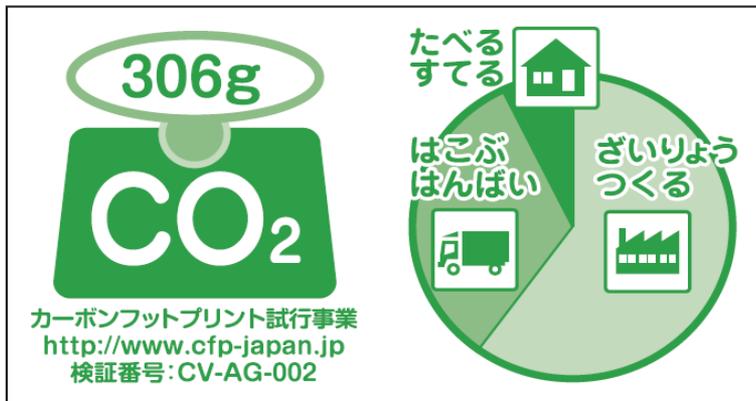
 **電田製菓株式会社**

 **KOKUBU**

AEON

2. 2009年度のふいかえり

—2009年度算定結果（60gポテトチップスコンソメパンチ）—



- 今年度は**原材料調達**プロセス
- 流通・販売プロセスの**製品輸送**
 昨年度は工場⇒卸店まで
 今年度は工場⇒店舗まで
 （国分様の参加で進歩）
- 流通・販売プロセスの**店舗販売**
 二次データ原単位の変化
0.1649⇒0.5560
 （g-CO₂ / 小売売価1円）

内容量	2008年度	2009年度
	70g	60g
	CO ₂ -g	
原材料調達	87	120
工場生産	101	64
流通・販売	30	103
使用・維持管理	0	0
廃棄・リサイクル	14	19
合計	232	306

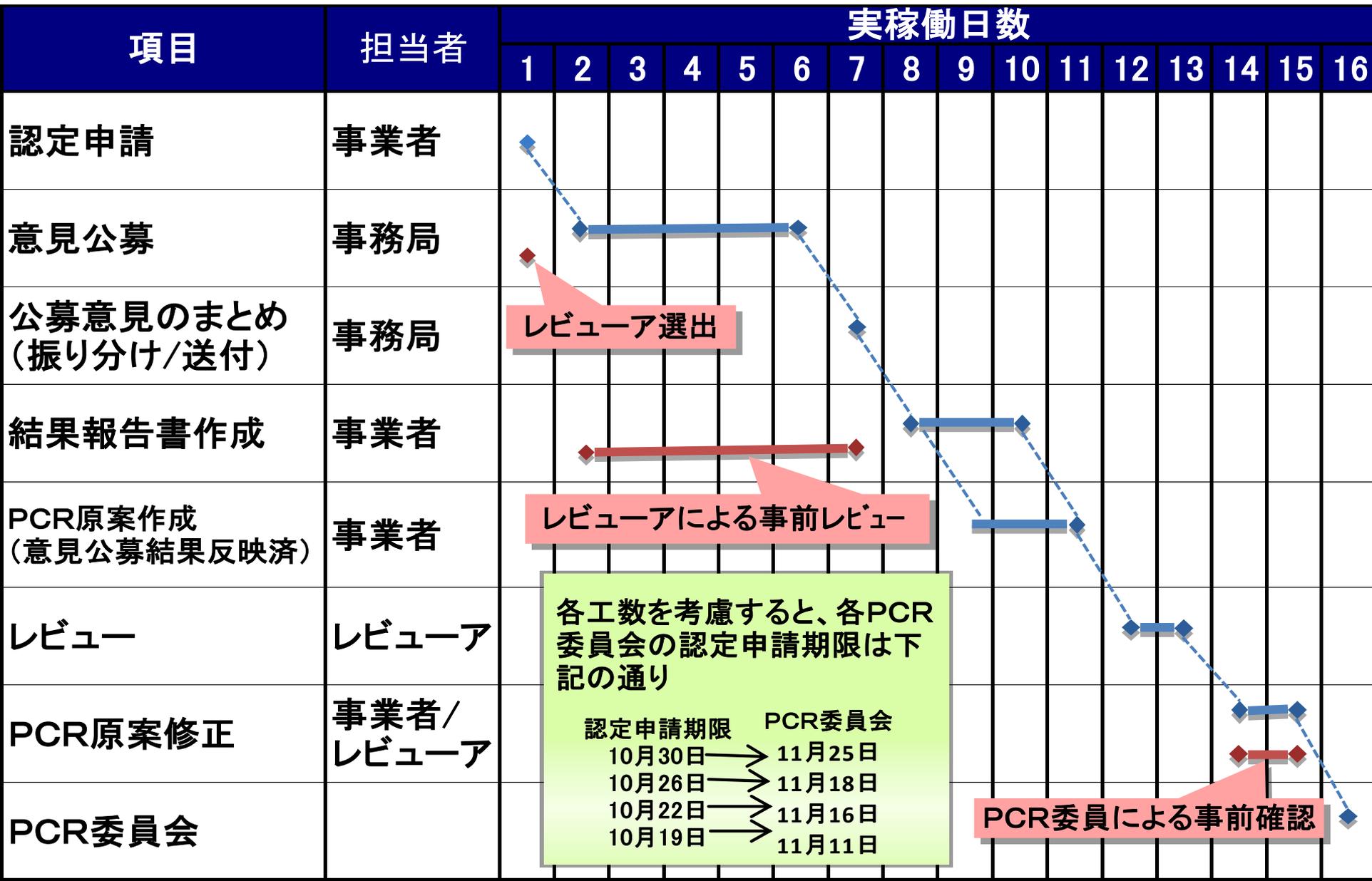
2. 2009年度のふいかえり

1) 運営について

- 開催は月1回、11回実施(PCR部会としては4回)
- 会議場所は6社の持ち回り(企業訪問、工場見学)
- 会議の冒頭に企業の経営者挨拶
- 会議終了後、議事録の確認

2. 2009年度のふいかえり

2)スケジュールに沿う



2. 2009年度のふいかえり

3) 定義づくりについて

1. 見解

- A. 「PCR乱立は避けたい。同類の製品にも適用できる定義が望ましい。」(汎用性を持たせる)**
- B. 「定義とは対象商品が特定されてこそPCRである。お菓子は多品種であるためPCRは個別である。」**

2. 2009年度のふいかえり

4) 二次データ等

1. フロー図(原材料調達～廃棄・リサイクル)を正しく書くこと。

2. 策定・算定に向けてコンサルタントの支援と「6社の菓子WG」の相乗効果は大である。 * イオン様、国分様

3. 表示及びデータについて

① 原単位表示: 袋単位とg(最小単位)あたり・・・どちらでも「可」を希望。

② 算定にあたって精度の高い二次データの適切な選択とメンテナンスが必要。

・ 既存の二次データより自ら収集した一次データ
原単位が高くなった場合の選択について。

・ 国分さんの参加で菓子流通プロセスの一次データの算定が進む。

3. 今後の展開

CFPのマーケティング視点

—お菓子WG3社による共同のテスト販売(アンケート)を予定—

1. テーマ

CFP製品の中長期的な市場導入のためにターゲットを明確にし、段階的・継続的調査が重要

① 経年調査

同じ質問に対する回答の時間的経過による変化

・CFPの意味 ・CFP製品の数値の信用度 ・企業の印象

② 見せ方の調査

消費者が理解しやすいマーク?

③ 購買動機の調査

購買商品のチェンジとなる要素を知る

・価格差による購買特徴

3. 今後の展開

CFPのマーケティング視点

④消費者心理の変化の調査

今すぐ購買動機に結びつかなくてもCFPを知って考え方に変化がおきるのか？

⑤成果を知ってもらう調査

CFP認定までには多くの企業が関わっていること
・CFP製品はトレーサビリティをもとに算出されていることの認知の確認

3. 今後の展開

—CFP普及の
ために—

制度の確立と標準化

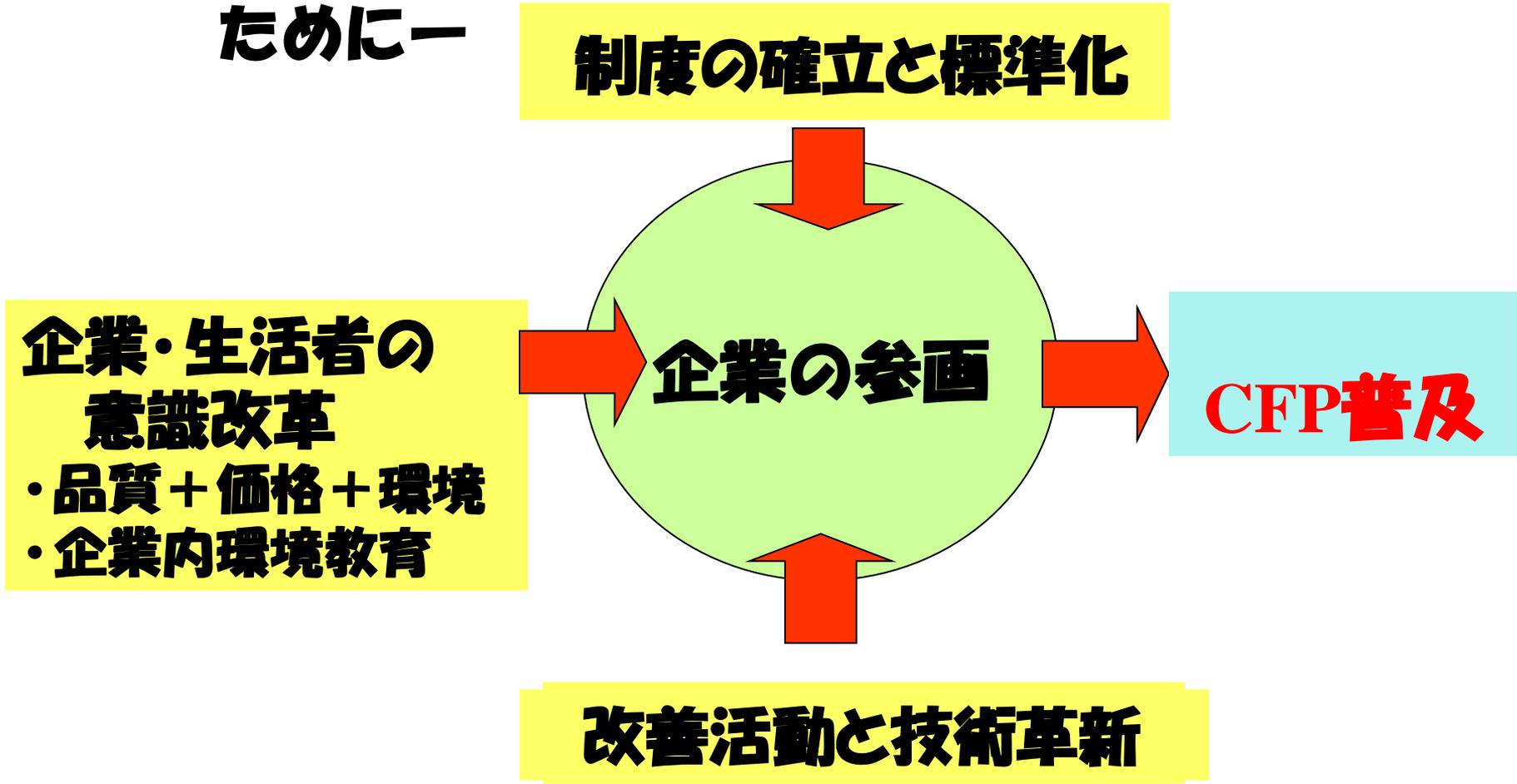
企業・生活者の
意識改革

- ・品質＋価格＋環境
- ・企業内環境教育

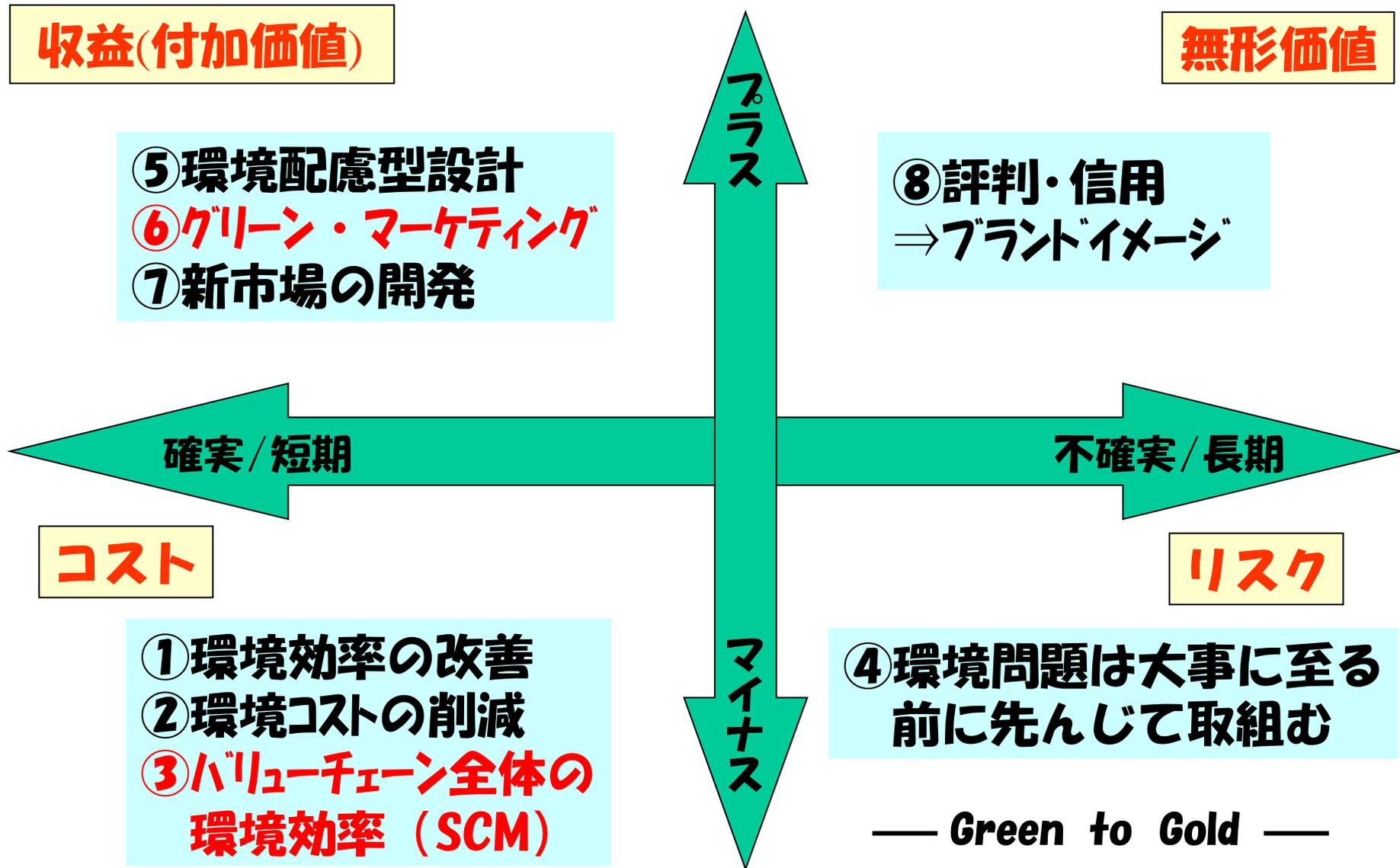
企業の参画

CFP普及

改善活動と技術革新



競争優位のフレームワーク(4つの原則と8つのルール)



“志”と“そろばん”



今日は、誠にありがとうございました